

## 第16回「女性部のつどい」開催される 6月15日



四日市文化会館第3ホールに於いて、女性会員約70名の参加のもと、女性部のつどいを開催しました。中山書記より令和5年度は、エキサイトバザールやおどりフェスタに参加し、いきいき美容教室を開催したことが報告がされました。続いて令和6年度は、「布ぞうり手作り教室」や「おしゃべり会」を開催する計画があり、参加を呼び掛けました。



北澤女性部長



中山書記

休憩をはさみ第2部では、四日市市高齢福祉課・理学療法士・中猛則氏より「フレイル予防のお話と体操」と題して体操を交えた講演をしていただきました。あっという間の1時間でした。“フレイル”とは、「加齢により心身活力が低下する状態」のことで、フレイルを引き起こさないように日頃から意識することなどを教えていただきました。

〔中山書記談話〕

今回のフレイル講座はわかりやすく好評だったと当日のアンケートにより多く寄せられました。今後もみなさんに喜んでいただけるような企画を考え、共に元気に活動したいと思います。

## 会員のひろば

### 瑞宝単光章を叙勲 鶴野正義さん(79才)

シルバーの派遣会員として就業している八郷地区の鶴野正義さんは、この度長年の消防団活動の功績に対して春の叙勲を受けられました。

鶴野さんは昭和41年20才の時に八郷分団に入り、令和3年まで55年間にわたり第一線で活躍してきました。その間八郷分団の分団長や四日市市消防団の副団長を務められ、特に広報部会を組織して広報活動にも力を入れてきました。なお、平成19年には藍綬褒章を受章しています。



シルバーには62才のころ、土木関係の仕事で腰を痛め何か他に仕事がないか探している時、シルバーの存在を知り入会しました。三重県企業庁北勢水道事務所の山村ダムへの送水事業の中で、長良川の取水口のスクリーン清掃や堆積した汚泥の堆肥加工処理などを6人の仲間とともに行っています。入会当初から現在まで一貫してこの業務を行い、重機の免許を持っていることもあり中心的な役割を担っています。

消防団を退団してからは、地区のNPO団体や自治会の役員をやり環境保全活動に励みながら、自家野菜や花づくり、フェイスブックでの交流を楽しみにして、健康が続く限りシルバーの仕事やボランティア活動に頑張っていきたいと思いを語っていただきました。